

WG C (ダム跡地利用)ワーキンググループ第5回会議・議事録

日 時 平成17年2月25日(金) 19:00~21:15
場 所 茅野市役所・401会議室
出席者 9名

会議概要 第4回会議の議事録につき流域協議会事務局より「公式な議事録としては一部に不適切な部分がある」旨指摘がありこの点を協議した。
起草委員会から提出された「ダム跡地利用に関する第1次提言書(案)」について協議した。

講演会(シンポジウム)計画の確認。

決めたこと 第4回議事録については一部表現の修正及び文言の追加を行い正式議事録(添付)とすることで出席者の合意とした。

「ダム跡地利用に関する第1次提言書(案)」のついて、起草委員会の原案を一部修正しWGの案として決定した。3月3日予定の運営委員会に提案する。

講演会を4月末日までに行う。講師の人選などはメンバー2名にお願いした。

論議経過 議事録の作成については発言の事実を残すべきであり、第三者から修正を求められるものではないという意見。もっと大雑把に最大公約にまとめても良い。また開発業者名等の固有名詞は外しても良い。などの意見もあったが最終的には一部修正などを含め正式議事録としてまとめた。

提言書については3月末に認可が予想される河川整備計画のタイミングを見ながら次の2次3次の具体提言につなげてはどうか、というグループ長提案に対して特に異論なく、運営委員会に提案し早期に座長にも報告することにした。

今回は講演会を主体としてシンポジウムは行わない。「何故脱ダムか、何故緑のダム構想か」提言が生かされる講演会を企画するべきではないか。森林の公益を考えるなど。開催はWG-Cが主管、流域協議会が開催の形が良い。

その他 次回WG-Cの会議日程は別途決める
